

2024 年度 2月3日発行 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園与那原ベアーズ1

節分を過ぎると暦の上ではもう「春」といわれますが、まだまだ寒い季節が続きます。あたたかくなったり、寒くなったり「三寒四温」を過ぎて、少しずつ春に近づいていきます。季節の変わり目には体調を崩しやすいので、毎日の食事で栄養のあるものを食べて乗り切りましょう。

ダイズにはたくさんの栄誉がふくまれています。肉や卵に負けない良質なタンパク質・鉄・カルシウム・食物繊維など、自然のバランス栄養食です。ダイズ製品には、煮豆・豆腐・納豆・しょうゆ・みそ・きなこ・おから・豆乳などがあります。節分の豆まきをきっかけに、1日1回は食べるように心がけましょう。 給食でも節分でダイズを使った食事を提供します。

建国記念の日

2月11日は国民の祝日です。1966(昭和41)年に「建国をしのび、国を愛する心を養う」という意味で、「建国記念の日」として制定されました。

間違えやすいのは「建国記念の日は神武天皇(じんむてんのう)が即位した日」であって、 日本という国ができた日ではありません。

絵本や地図などを見て、日本はどんな国なのか、どんな形をしているのか、子どもたちといっしょに考える機会にしていきたいですね。

節分に食べる恵方巻



恵方巻とは?

七福神にあやかって、7 種類の縁起が 良い食材を巻く「恵方巻」。恵方巻には「福 や縁を巻き込んで食べる」という意味が あります。包丁などでカットせず 1 本丸 ごと食べる理由は、幸福や商売繋盛を一 気にいただくからだといわれています。

恵方巻の方角と食べ方

〇「恵方」とは

陰陽道において「その年の福徳を司る年神様がいる方向」のこと。古くから、その恵方に向かって物事をおこなえば、いろいろなことがうまくいくとされてきました。毎年の恵方は十干(じっかん)と呼ばれるものとの関係で決定します。

今年の恵方は**「西南西」**です。

〇食べ方

恵方巻には福や縁が巻かれているとされているため、それらが途切れないように、包丁で切らずに丸ごと食べるのがポイント。ひとり1本恵方巻を用意し、その年の恵方を向いて、願い事を思い描きながら食べましょう。

しゃべると運が逃げるとされるため、おしゃべりを我慢して、黙々と静か に食べるようにしましょう。